

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

令和7年11月14日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	井森工業株式会社
所在地	〒742-1398 山口県柳井市伊保庄 4907
代表者役職・氏名	取締役社長 井森幹雄
担当者連絡先	電話：0820-22-1500（担当：営業部次長 野原幸則） メール：eigyo@imori.co.jp
ウェブサイトURL	http://www.imori.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和2年(1927年)3月10日創業の総合建設業者です。港湾関係事業としては海上土木工事や弊社所有のSCP船による海上での地盤改良工事(サンドコンパクション工法)を長年手がけており、その実績は山口県内はもちろん、福岡県、熊本県、福井県、京都府など日本全国に及びます。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	働き方改革に取り組み、有給休暇取得率を上げる	有給休暇取得状況 【2024年実績(1人当たり取得日数)】13日 【2030年目標(1人当たり取得日数)】20日
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	建設DXを積極的に推し進め、業務の効率化を図り、週休2日(4週8休)が出来るよう努力する。	週休2日(4週8休)達成率 【2024年実績】達成率 85% 【2030年目標】達成率 100%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域貢献活動に積極的に参加する。	クリーン作戦や道路清掃ボランティア及び地域の祭り等に積極的に参加する。 (年10回以上)

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・一般事業主行動計画の策定(証明書) ・やまぐち女性の活躍推進事業者の登録(登録証) ・女性技術者の積極的採用					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	就業規則でハラスメントを禁止する旨を明記しており、総務部を相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる										8.5 8.8							
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	ISO45001を認証取得している。(登録証)		3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	ストレスチェックを行い、従業員の良好なメンタルの維持に努めている。		3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	役職や年齢層に分けた研修を行いスキルアップ、モチベーションアップに努めている。 資格取得に向け受験費用の会社負担や、報奨制度を設けている。			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・健康経営優良法人2025認定(登録証) ・ネクストプラット1000に認定(認定書) ・人間ドック利用者へは会社より補助金を出し、その利用を推奨している。		3					8									
	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	産業廃棄物の処理、リサイクル、消耗品の無駄使いに注意して環境負荷の低減に努めている。										11.6 12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている							7.2 7.3				12.4 13.3						
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9		6.3					11.6 12.4							

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している								6.6								15	
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる								6.4 6.6									
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001を認証取得している。(登録証)		3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6				
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	太陽光発電事業に積極的に取り組んでいる。						7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15	
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9										12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001を認証取得している。(登録証)								9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6							12	13	14	15	
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	商工会議所や法人会など地域の社会的団体に参加して、その行事に積極的に参加している。				4					9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・月1回、県道の清掃を行って地域の美化に努めている(感謝状)。 ・地元の祭りへ積極的に参加することで地域貢献している。				4							11			14	15	17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	工事の下請や協力業者の選定は、特別な場合を除き市内又は県内業者としている。								8	9		11	12	13			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	ホームページにてSDGsの取組を共有している。								8	9							17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																	16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	品質・環境・労働安全に関するISOを認証しており、その仕組みのなかでリスクマネジメントを行っている。																16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	BCP(事業継続計画)の取り組みにより緊急事態に対応する。(登録証)									9	11	13.1					16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。